事例No.	2198
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	長野県佐久市

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・新たな政策手法の確立・活用 ・歳入確保

事例種類	地域資源活用

事例内容・タイトル

循環型醸造事業～Ferment Base

出典

地域力創造推進に関する研究会（第3回）

ローカル10,000プロジェクト 長野県佐久市
「循環型醸造事業～Ferment Base」

令和2年度採択

【事業背景】

○事業実施地は、「どぶろく特区」の認定を受けているが、人口流出、少子高齢化、地域産業の衰退、耕作放棄地の増加、森林の荒廃等集落維持に影響が出始めており、著しく過疎化が進んでいる。

○プラスチックゴミによる生態系への影響が問題視され、環境保全に対する意識が高まっている。

○酒類はクラフト志向になり、また、海外で日本酒の人気が高まっている。

【事業実施者】 Brewing Farmers&Company合同会社

【自治体・金融機関の支援内容】

○公費による交付額：

国費（地域経済循環創造事業交付金）：2,166千円

地方費：2,167千円

○長野県信用組合による融資：4,334千円

【取組内容】

○工場跡地をリフォームし、世界初、エネルギー源の確保から原材料まで全てを自然素材で賄う持続可能な製法の「どぶろく」製造を行う。

○薪ボイラーを整備し、エネルギー源として、地元産の間伐材を活用。山林保全から水源維持、豊かな土壌に繋げ、良質な米の生産へと環境循環の仕組みを作る。

○空き店舗を活用して、どぶろくの提供場及びコミュニティスペースとして農家レストランを開業



薪ボイラー



環境保全型農業のイメージ



どぶろく

【地域への貢献】

○「どぶろく」という新たな農産物のブランド化

○雇用の創出と経済波及効果を生み出す。

○環境保全型農業を促進させると共に、農家取得の向上

○交流人口の創出、移住者の増加により過疎解消へ繋げる。